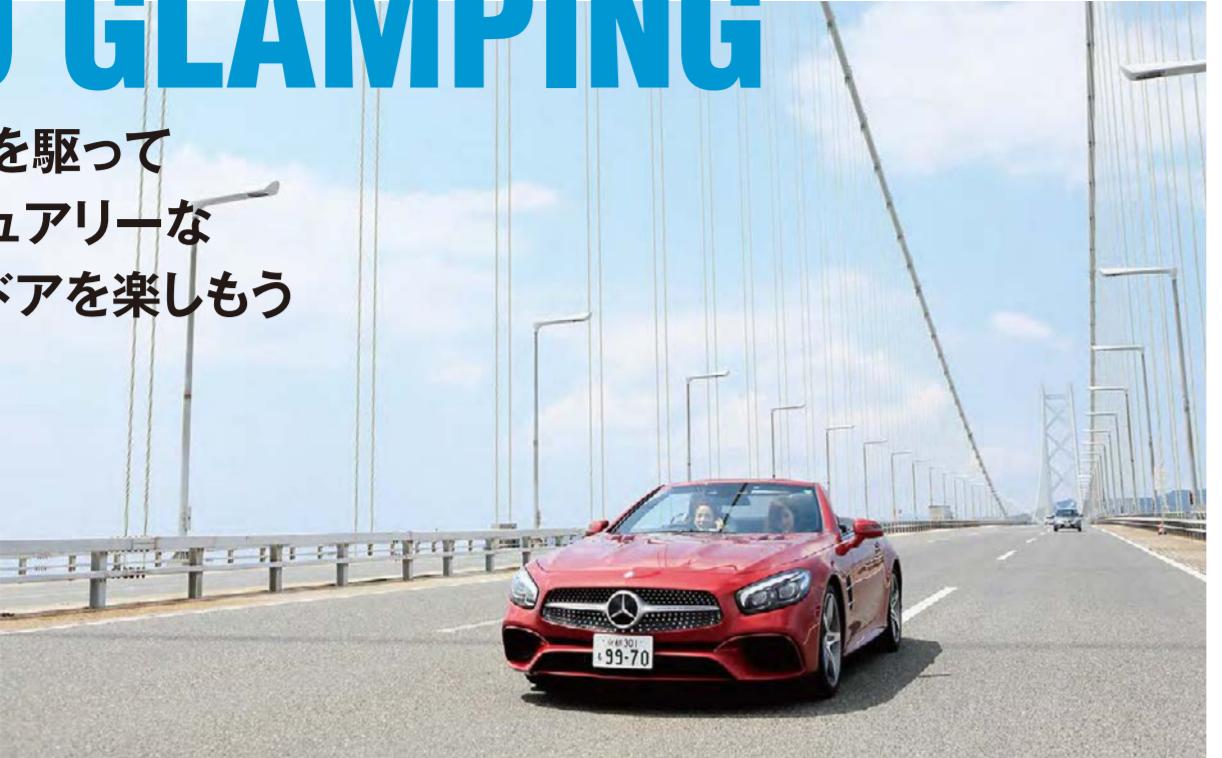


GO GLAMPING

クルマを駆って
ラグジュアリーな
アウトドアを楽しもう



ROAD TRIP

開放感ある海辺のグランピングスポットへ

グランピングの楽しさは目的地へ向かうドライブから始まります。今回訪れたのはいま大人気のキャンプ場「FBI 淡路」。京都から高速に乗って約1時間半、明石海峡大橋を渡つてしまふと、海を見下ろす高台のグランピング施設へ到着します。静かな瀬戸内海に面した絶好のロケーションにあるFBI 淡路は、そこだけゆったりとした時間が流れています。



CAR × CAMP

クルマ×キャンピングの新しいスタイル

キャンプといえば4駆やステーションワゴンが定番。でも手ぶらで行けるグランピングなら、どんなクルマでも楽しめます。お気に入りの愛車を駆って気軽にアウトドアを楽しめましょう。



MINI CLUBMAN : 新型の MINI CLUBMAN は、後部座席とラゲッジベースが大幅に拡大。便利な観音開きのリアは、車両下部に足をかざすと自動でドアが開く機能もプラスされました。



Mercedes-Benz C class coupe : 流麗なシルエットが美しいメルセデスベンツCクラス・クーペ。V6並のパワーがありながら、スポーティー過ぎない上質な乗り心地でロングドライブも快適です。

GLAMPING STORY

欧米の貴族の間で始まったグランピング

グランピングの歴史を辿ると19~20世紀頃に遡る。ヨーロッパ列強が世界中に植民地を広げる中、貴族らが宮殿を建てるまでの一時的なテント生活を限りなく贅沢に造り上げたことが始まりだといふ。ちなみにルイ・フィリップのトランクはこうした貴族の間で愛用され、やがてブランド化した。時代を経ても、欧米では自然の中にいかに都会の快適空間を持ち込むかがリゾートのテーマになっている。自然×洗練された快適空間、このギャップがあればあるほどラグジュアリー

感も大きい。だから一步先行く海外のグランピングはさらにスケールが大きく、サバンナにあるコテージや密林のツリーハウスなど、自然との共生をダイナミックにアプローチしている。日本でもいま各地にグランピング施設が急増中だ。しかし一時のトレンドではなく、そこには人々が求め続けてきた究極のリゾートスタイルがある。自然という最高の贅沢を享受するグランピングは、都会人にとってこれからますます魅力的な遊びとなりそうだ。

週末はクルマに乗って出かけよう!

京都府 るり渓温泉「GRAX」

温泉も楽しめる近場のグランピング施設

南丹市の「るり渓温泉」敷地内に、今夏グランピング施設がOPEN。大きめのベッドを完備し内装にこだわったテントサイト、コテージ、トレーラーハウスなどのスタイルから選べます。コルフや高原バーベキュー、ブールなどのほか、多彩な温泉施設を利用できるのも魅力。楽しいアクティビティも用意されています。

Information

● 料金: テントサイト (4月~11月) ¥9,000~/コテージ ¥9,000~/トレーラーハウス ¥15,000~/※料金はシーズンによって異なります ● 所在地: 京都府南丹市園部町大河内広谷 1-14 ● 駐車場: 530 台 (無料) ● 予約・問い合わせ: 0771-65-5001 (るり渓温泉内)



滋賀県 ホテル・デュ・ラク

田崎真也氏プロデュースの特別メニューを堪能

目の前に琵琶湖が広がる約4万坪の広大な敷地に建つ大人のオーベルジュ・リゾート。夏場はヴィラでグランピング体験できるプランをご用意。夕食にはソムリエ・田崎真也氏がプロデュースする「ダッヂオーブリギリディナー」がいただけです。美味しい食事と洗練されたプライベート空間で、ラグジュアリーなひとときを。

Information

● 料金: ヴィラスイートルーム (2名) ¥87,910 (2名) ~ ※料金はシーズンによって異なります ● 所在地: 滋賀県長浜市西浅井町大浦 2064 ● 予約・問い合わせ: 0749-89-1888



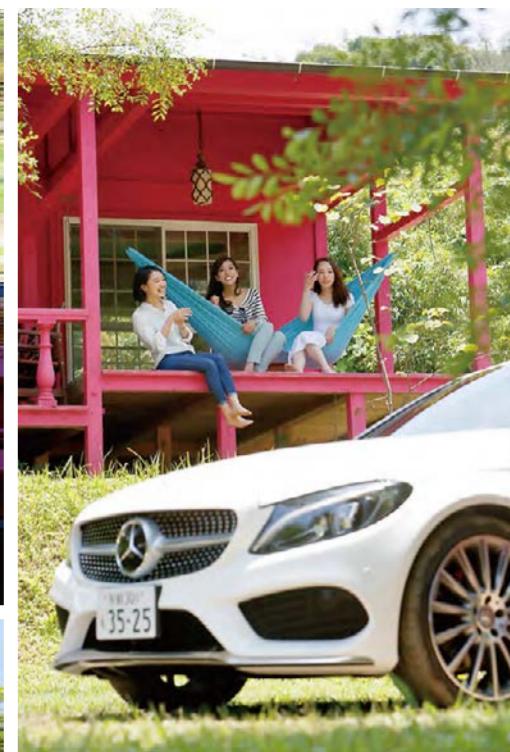
WHAT IS GLAMPING?

ちょっと贅沢なキャンプ

グランピングとは Glamorous×Camping の造語。贅沢にキャンプを楽しむという意味で、アウトドアの新しいスタイルを提案しています。面倒な準備や後片付けも必要なく、自然の醍醐味を味わいながら常設のテントやロッジで快適に過ごせるのがポイントです。日本でもブームに火が付き、グランピング施設が続々と登場。キャンプが苦手だという人にも、ホテルスタイルに飽きたという人もおすすめのラグジュアリーなアウトドア・リゾートです。



グランピングにはテント、ロッジ、ティピーなどさまざまなスタイルがあります。左下: 海を見下ろす高台に建つ常設テント「JERRY」。インテリアがセットされたベルギー製テントで、まさにリッチなキャンピングを楽しめます。右下: ビーチサイドのカフェ&バー



Luxury Camping at Awaji

自然の中に身を置く贅沢な時間

テントサイドにクルマを停めたら、もうバカンスはスタート。テラスで窓いだりバーベキューを楽しんだり、すぐに思い思いの時間を楽しむことができます。目の前に広がるのは美しい海と白い砂浜。昼間は思い切りビーチで遊んで、夜は波音を耳にしながら快適なベッドで眠れます。ビーチサイドのおしゃれなカフェ&バーもギケンなひとときを演出。シーサイドグランピングらしい開放的なひとときを過ごせるのも「FBI 淡路」の魅力です。自然の中に身を置きながら都会のライフスタイルを持ち込めるのが、グランピングのグラマラスたる所以。それは想像以上に贅沢で心地良い体験でした。



FBI AWAJI

グランピングの草分け的スポット。約3000坪の敷地にキャンプサイト、6棟のウッドデッキ付きキャビン、ティピーなどがレイアウトされている。

兵庫県洲本市五色町島飼浦 2359

電話: 0799-34-0900

営業時間: 10:00~24:00

料金: 常設テント (JERRY) 1泊 ¥23,000

ロッジ 1泊 ¥28,000

※別途施設使用料・駐車場など

URL: <https://www.fbi-camping.com/awaji>



三重県 伊勢志摩エバーグレイズ

水辺に面したプライベートリゾート

アメリカンリゾートをイメージした、さまざまな宿泊施設を完備する「伊勢志摩エバーグレイズ」。人気のグランピング施設は水辺に面したカヌー付きのゴージャスなヴィラ。カヌーに乗って水遊びを楽しんだり、ティッキ付きのプライベート空間でゆったりと寛げます。夜は豪華なステーキ・バーベキューを堪能してお腹も大満足。

Information

● 料金: キャビン ¥9,100~/トレーラーハウス ¥13,400~/グランピング ¥32,300 (2名・夕朝食付) ~ ※料金はシーズンによって異なります ● 所在地: 三重県志摩市磯部町穴川 1365-10 ● 予約・問い合わせ: 0120-592-364



鳥取県 FBI 大山

大山の自然に抱かれて本格グランピング

FBI が手がける第二弾の施設は、鳥取県・大山の麓にある28,000坪の敷地を擁するフリー・オートキャンプ場。ダブルベッドを備えたティピーもあり、大自然の中で本格的なグランピングを満喫できます。カフェ&バーは森の空気に癒される心地良いスペース。開放的なウッドデッキで食事をお酒を飲むのも最高です。現在はツリーハウスも計画中。

Information

● 料金: ティビーレンタル一泊 ¥14,000~/ ● 所在地: 鳥取県西伯郡伯耆町小林 706 ● 予約・問い合わせ: 0859-57-3428

